



ISLS (国際学習科学会)は、現在35もの国々から会員が集まっています。最も多いのはアメリカ合衆国ですが、その他にカナダ、ドイツ、イスラエル、日本、オーストラリア、中国、そしてオランダなどが代表的な国々です。

## 学会員



本学会の会員は、公教育あるいはインフォーマル教育の多くの領域で活動しており、特に初等中等教育のSTEM (科学・技術・工学・数学教育) / STEAM (科学・技術・工学・芸術・数学教育)、歴史と地理、リテラシー / 言語教育、高等教育、そして教師教育が主なトピックです。研究領域として、認知科学、教授心理学、教育工学、コンピュータ科学、そして教育政策などが含まれます。

年間会員資格は1月1日から12月31日までです。  
入会希望の方は、ISLS websiteを参照してください：  
<https://www.isls.org>

年会大会やその他のソーシャル・ネットワーキングについての電子メールや情報へのアクセス

会員のための支援活動 (年会参加旅費援助；  
プリカンファレンス・ワークショップ)

研究者のキャリア支援、新規プログラム、新刊情報、会員企画の活動やイベントが掲載されるニュースレター

年会参加費の会員割引

## 会員特典



### 国際学習科学会とは？

本学会は、現実的な場面における学びの実証的で学際的な研究と、その学びを促進するためのテクノロジーのあり方の解明に貢献するプロフェッショナルの共同体です。

本学会は、認知科学、教育心理学、コンピュータ科学、人類学、社会学、情報科学、神経科学、教育学、デザイン学、教授設計学、その他の領域からの会員で成り立つ学際的な共同体です。



現実場面の学びを  
理解する



International Society of  
the Learning Sciences

下記のような学会で発表している方々が国際学習科学会の会員となっています：

- American Educational Research Association
- American Anthropological Association
- Association for Computing Machinery
- European Association for Research on Learning and Instruction
- Learning Analytics and Knowledge
- National Association of Research in Science Teaching
- National Council of Teachers in Mathematics

これまで、そしてこれからの年会 (ICLS, CSCL)

- ISLS 2022 広島 日本
- ISLS 2021 ボーフム ドイツ
- ICLS 2020 アメリカ ナッシュビル (online)
- CSCL 2019 フランス リヨン
- ICLS 2018 イギリス ロンドン
- CSCL 2017 アメリカ フィラデルフィア
- ICLS 2016 シンガポール
- CSCL 2015 スウェーデン ヨーテボリ
- ICLS 2014 アメリカ ボールダー
- CSCL 2013 アメリカ マディソン

The Network of Academic Programs in the Learning Sciences (NAPLeS) は、30カ国にまたがる学習科学の博士と修士プログラムのネットワークです。NAPLeSにアクセスすると、著名な学習科学者によって選定されたトピックのwebinar (Web上の講義) とシラバスを入手することができます。

詳しくは: <http://isls-naples.psy.lmu.de>

## 会員のための支援



国際学習科学会は、専門領域の同僚や先輩の研究者から、キャリアそして専門的なメンタリングを受けることができる、キャリア中期・初期の会員のためのワークショップを毎年開催しています。また、学位論文を執筆中の大学院生のための博士論文コンソーシアムも開催しています。

これらの活動には、ジャーナルのエディターからのアドバイスや、どのように研究テーマを構築するかについての活動、テニユアや昇進のためのアドバイス、学習科学における今ホットなトピックについての議論などが含まれます。会員になると、こうした支援に「いつどのように申請すればよいのか」についてのアナウンスを受け取れます。

## 年会



本学会は隔年で2つの年会を運営しています。偶数年にはThe International Conferences of the Learning Sciences, 奇数年にはthe International Conferences on Computer-Supported Collaborative Learning (CSCL)が開催されます。両年会の発表論文はピアレビューによって審査され、学会発表論文集として電子的に出版されます。これらの年会は、多くのプリカンファレンス・ワークショップ、ペーパーセッション、シンポジウムといった価値ある経験を参加者に提供します。

プリカンファレンス・ワークショップでは、博士論文コンソーシアム、キャリア初期の会員のコンソーシアム、キャリア中期の会員のためのコンソーシアムと、様々なキャリア段階の会員を支援します。

## 学会員のための情報



本学会は高いインパクト・ファクターをもつ2つの研究ジャーナルを運営しています。学会員には、これらの雑誌の購読割引があります。国際学習科学会の会員は、これら2つのジャーナルへ無料で電子的にアクセスすることができます。

### Journal of the Learning Sciences

現在のSSCI 5-year impact factor は、4.023です。

### International Journal of Computer-Supported Collaborative Learning

現在の5-year impact factor は、2.788です。